

1. 建物向けエネルギー報告書/CSVファイル出力の指定ポイント複数設定可

1.1. 変更内容

[設定] > [建物向けエネルギー報告書]および[CSVファイル出力]の[詳細]画面の[指定ポイント]タブから指定ポイントを登録する際に、複数ポイントをまとめて設定できるようになります。

※従来はポイントの数だけ追加操作を繰り返す必要がありました。

1.2. 仕様

[追加ポイント選択]の画面に表示されるポイントリストから追加するポイントを[+] [-]キーで数を指定して選択します。

- 異なるデータタイプ（平均値・最大値など）で使用する場合は同ポイントを複数追加します。
- 最大登録ポイント数に達するまで選択できます。
 - 建物向けエネルギー報告書：60点（データシート毎）
 - CSV出力：100点



【追加ポイント選択画面】

2. 建物ベンチマークの線形グラフ表示と平均値近似線データを変更

2.1. 線形グラフ表示

[建物ベンチマーク]グラフを両対数軸から両線形軸に変更します。年度間の差や平均値との差がわかりやすくなります。

2.2. 平均値近似線データ

2022年度実績に更新します。

※従来は2013年度実績です。



【建物ベンチマーク画面】

※出典元「建築物エネルギー消費量報告書[第46報]」（一般社団法人日本エネルギー総合管理技術協会）

3. ベーシックグラフに適用する換算係数の初期値を更新

3.1. 概要・影響範囲

ベーシックグラフ表示に適用する換算係数の初期値を更新します。換算係数は[設定]メニューからお客様が設定できますが、利用開始時には初期値を組み込んで引き渡しします。

利用開始以降の換算係数を初期値に上書きすることはありませんので、利用中のサービスには影響しません。

3.2. 換算係数(初期値)

省エネ法など最新の法令を考慮して以下の通り設定します。

エネルギー種別	一次エネルギー換算	原油換算	CO2排出量換算
電気	8.64 [MJ/ kWh]	0.223 [L/ kWh]	0.429 [kg-co2/ kWh]
ガス	45.0 [MJ/ m3]	1.16 [L/ m3]	2.1 [kg-co2/ m3]
DHC受入熱	1.19 [MJ/ MJ]	0.0307 [L/ MJ]	0.0532 [kg-co2/ MJ]
蒸気 (流量)	3.00 [MJ/ kg]	0.0774 [L/ kg]	0.1341 [kg-co2/ Kg]
水	0 [MJ/ m3]	0 [L/ m3]	0 [kg-co2/ m3]
油	38.9 [MJ/ L]	1.00 [L/ L]	2.75 [kg-co2/ L]

※ 水の換算係数は、水道局によって異なり、また総量に算入するケース少ないことから0とします。

※ ガスは13A, 油はA重油を前提とします。

※ 電気・ガス・DHC受入熱のCO2排出量換算係数は、温対法の“代替値”です。